

# SDGsカードゲームで 発想を繋げよう

矢掛高校 大澤琴羽  
佐藤大心  
松森美歩  
森定直也

## 実践



2021年5月 高校でやってみた！

- ・他の人の解決策を自分の持っているカードだけで形にすることの難しさを知った。
- ・地域問題の解決策を沢山出すことができた。
- ・自分では想像できない解決策がある！！

2022年11月 地元の中学校でやってみた！

- ・ファシリテーターとして客観的にゲームの様子を見ることができた。



生徒の柔軟な考えにふれることができて、

「SDGsの達成には、  
みんなの力が必要」

ということがわかった！



## 結果

- ・児童、生徒が楽しんでアイデアを出してくれた！！
- ・小さなアイデアも声に出すように！！
- ・同じ年齢の人たちだけでは出ないようなアイデアがたくさん！！
- ・児童、生徒の柔軟な考えに触れて地域問題解決には皆で考えることが必要！！

## 今後やってみたいこと

生徒たちの反応から効果を実感したので...

矢掛町にある7つの小学校全ての生徒と  
カードゲームを実行してみる！  
矢掛の地域で町を中心としたカード  
ゲームのイベントを開く！

## SDGsカードゲームの特徴

- 年齢関係なく楽しめる
- 遊びながら学べる
- 地域問題に関心を持てる
- たくさんの正解がある

## 効果

- ・共有することで他人の意見を知ることができる
- ・協調性、発想力の向上
- ・SDGsの必要性を知ることができる

## 動機

- 小・中学生にこれからの地域問題、SDGsについて考えるきっかけを作りたい！
- 柔軟な発想力を身に付けてもらう！

## 感想

SDGsカードゲームを行うことで、楽しみながら地域の問題について知ることができた。

実際に町内の小・中学生と遊んでみたことで、より自由で柔軟な発想に触れることができて、高校生自身も勉強になることが多くて良かった。

SDGsは一見難しく聞こえるけど、このカードゲームを行うことも十分なSDGs活動である。

SDGs

